



2019年6月22日(土) チーム神於山活動報告

2019.06.24
シャープ社友会
チーム神於山
真砂 記

■活動日：2019年6月22日(土) 9:00~12:00

■参加者：チーム神於山 9名

■活動内容

・今回は仮伏せしているシイタケの櫓木の本伏せの準備と、前回除伐したクリの枝葉の処分に取り組み、ほぼ計画通り終えることが出来ました。

「本伏せは6乾4湿」という言葉があるそうです。つまり雨が当たっては乾き、また当たっては乾くという事を繰り返している内に菌が伸びるということですから、理想的な環境は、草をしっかりと刈った風通しが良い林内ということになります。

今回準備した場所は、現在本伏せしている場所と地続きで、条件的にはピッタリの所です。

・除伐したクリの枝は、そのまま放置するとスズメバチなどが巣を架けかねないので、葉と枝に切り分け、葉は焼却し、枝の分厚い部分は薪にするために180cmに切り揃え、倉庫横に寝かせました。

葉の部分はまだ1/3程度残っていますが、枝はほぼ処理できました。

・活動頂いた9名の皆さん、お疲れ様でした。

■次回以降の計画

・シイタケについては、仮伏せしている櫓木を今回作った場所に持って行き、本伏せします。

・今年はクリの影響で実りが悪いので残念ですが、ヤマモモも色づき始めます。

・手狭になってきている記念樹ゾーンについては、前回の活動で将来を見据えて2本植えている内の一本を除伐することにしたクリ・リョウブ・シダレザクラ・イロハモミジの処置が必要です。

・更に倉庫の大掃除や器具のメンテナンスも必要ですから、今年も忙しい夏になりそうです。

それぞれ別途ご案内しますので、奮ってご参加ください。

■シイタケの本伏せの準備完了 場所は、現在本伏せしている場所と地続きの風通しの良い木陰です。



①



②



③



④



⑤

写真① 先ず斜面を削って均し、平坦な場所を作り、更に平坦な場所を広げるため、土止め用の竹を支える杭を打ちました。

写真② 足りない杭は、前回伐採したクリの木を削って作りました。

写真③ 土止め用の竹を支える杭をどんどん打って行きます。

写真④ 土止めの取り付けを終え、斜面の土を均し入れ、広場づくり完成！平らかどうか念のため水準器でチェックしました。

写真⑤ 櫓木をもたせ掛ける柵を作り、櫓木を乗せる竹を敷いて完成です。

■クリの枝葉の処分 葉は焼却。枝は、薪の材料としてほぼ 180 cmに切り揃えました。



伐ったクリの枝葉は、乾いていますがかなりの量です。



薪は 45 cm ですが、取敢えず 180 cm に揃えました。

■黙々とメンテナンス 土居さんが、ディスクグラインダーでチップソーの目立てをされました。



- チップソーの目立てに必要なものは、ディスクグラインダーとダイヤモンド砥石です。
- チップの上と横から砥石を当てて砥ぎます。
- 砥ぐ場合の一番のポイントは、各々のチップに如何に同じ角度で砥石を当てるかで、神経を集中した作業になります。
- この場合、ディスクグラインダーはトルクコントロールが付いているものがベストです。

■活動頂いた皆さんです。 お疲れ様でした。



クリの木の枝葉の山の前で・・・



完成したシイタケの新しい本伏せ場所で・・・